Secure Firewall 4100でのFXOS DMEタイムアウトエラーおよびFTD展開/アップグレード障害の解決

内容

問題

Secure Firewall 4100シリーズアプライアンスでは、FMC UIまたはFTD CLIで一般的なエラーメッセージが表示され、展開の失敗、SSH接続の問題、およびトラフィックの中断の可能性が発生します。さらに、FXOSシャーシ管理のユーザインターフェイスが不安定になり、次の症状が発生します。

- Chassis Manager UIのログインページがロードされるが、認証が完了しないか、クレデンシャルが機能しない。
- FXOSへのシャーシのSSHログインは動作しますが、FXOSのCLIプロンプトが表示されず、無効なユーザエラーが表示されます。

```
Retrieving user privileges ... Please wait...
Retrieving user privileges ... Please wait...
Invalid local user....Closing connection
```

- FXOS CLIコマンドまたはスコープの変更が「Software Error: Exception during execution: [Error: Timed out communicating with DME]」で失敗する。
- FXOSでは、CLIコマンドで特定のオブジェクトが使用不能として報告されます（たとえば、「Chassis 1 does not exist」）。
- FMCからのFTDトラブルシューティングのバンドル収集が「Remote task failed - Unknown fatal error: Execution terminated」で失敗します。
- FMCからのFTDアップグレードは、「Failed to get remote update status, RPC Request failed」で失敗します。
- FMCからFTDへの展開も、さまざまな接続またはタイムアウトエラーで失敗します。

- FXOSのCLI出力で使用可能：show SSD model iMicron_M500IT_* with Running-Vers MU02以下

環境

- Cisco Firepower 4100アプライアンス
- FTDバージョン6.6.0以降
- FXOSバージョン2.8.1.105以降
- Micron_M500IT_MTFDDAT128MBD SSD（ファームウェアMU02以下）

解決方法

1. 可能であれば、FXOS CLIから次のコマンドを使用して現在のSSDファームウェアバージョンを確認し、FN72077/CSCvx99172による影響を確認します。

<#root>

```
device # scope chassis
device /chassis # show sup version
SUP FIRMWARE:
    ROMMON:
        Running-Vers: 1.0.15
        Package-Vers: 1.0.18
        Activate-Status: Ready
    FPGA:
        Running-Vers: 2.00
        Package-Vers: 1.0.18
        Activate-Status: Ready


    SSD:
        Running-Vers: MU02
        Model: Micron_M500IT_MTFDDAT128MBD
```

2. CLIまたはUIへのアクセスがまったく不可能なアプライアンスの場合は、完全な電源の再投入を実行します。

1. 背面パネルの電源スイッチをオフにするか、電源コードを取り外します

2. シャーシが完全に冷却するまで、少なくとも3分間待ちます。

3. 電源投入後に電源を回復し、コンソール出力を監視します。

4. アプライアンスが中断なく起動を完了するまで待ちます（数分かかる場合があります）。

3. 電源の再投入後、回避策の手順を完了した後、次の項目を確認します。

- Chassis Managerのログインが正しく動作します。
- FXOS CLIスコープコマンドは、DMEタイムアウトなしで実行されます。
- FTDがFMCに正常に再接続します。
- FMCの導入はエラーなしで完了しました。
- show sup versionの出力で、SSDファームウェアがMU03以降と表示される。

4. ステップ1で実行しなかった場合は、FXOS CLIで実行されているSSDファームウェアのバージョンを確認します。

<#root>

```
device # scope chassis
device /chassis # show sup version
SUP FIRMWARE:
    ROMMON:
        Running-Vers: 1.0.15
        Package-Vers: 1.0.18
        Activate-Status: Ready
    FPGA:
        Running-Vers: 2.00
        Package-Vers: 1.0.18
        Activate-Status: Ready

    SSD:
        Running-Vers: MU02
        Model: Micron_M500IT_MTFDDAT128MBD
```

5. ファームウェアMU02またはそれ以前を実行しているMicron_M500IT_MTFDDAT128MBDモデルのSSDの場合は、『FXOSファームウェアアップグレードガイド』のSSDファームウェアアップグレード手順を使用してMU03以降にアップグレードします。

原因

主な原因は、ファームウェアバージョンMU02以前を実行している Micron_M500IT_MTFDDAT128MBD SSDの古いSSDファームウェアにあることが確認されています。この状態はCisco Field Notice FN72077に記載されており、特定のSSDモデルとファームウェアの組み合わせを搭載した特定のFirepowerアプライアンスに影響します。

DMEタイムアウトエラーとシャーシ管理の不安定性は、基盤となるSSDファームウェアの問題による症状です。また、この問題はCisco Bug ID CSCvx99172にも関連しています。この文書には、断続的なDMEタイムアウトが原因で発生するFXOS CLIコマンド実行の失敗と、重複するCisco Bug ID CSCvt09257が記載されています。

関連コンテンツ

- Cisco Field Notice FN72077 - SSDファームウェアの問題
- FXOSファームウェアアップグレードガイド
- Cisco Secure Firewall Threat Defense 互換性ガイド
- Cisco Bug ID CSCws79626
- Cisco Bug ID CSCvt09257
- FXOS CLIリファレンスガイド
- シスコのテクニカルサポートとダウンロード

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。